

(1) ②様式第1号—2 (計画書)

※A4判、2頁を超えない(両面印刷1枚)、縦方向、横書き、11ポイントで作成してください。

※「1案件概要」は機構ウェブサイト (<http://www.nits.go.jp/education/nitscafe/>) で公開します。

教職大学院と教育委員会の連携・協働支援事業 (NITS カフェ) (第2回申請)

1 案件概要

(1) セミナー名:【NITSカフェ in 福岡】
主タイトル:教育の変革はなぜ求められるのか

(2) 開催日時:平成30年11月30日(金) 17:00~18:45

(3) 開催場所
施設の名称:福岡リーセントホテル
住所:〒812-0053 福岡県福岡市東区箱崎2-52-1

(4) 参加予定人数と参加者の属性
教育長等教育行政幹部職員及びこれに準ずる者 20名
現職教員等学校関係者 5名
教職大学院院生等 5名

(5) 登壇者(講演者、発表者、パネラー、ファシリテーター等)
講演者
文部科学大臣補佐官、東京大学教授、慶應義塾大学教授 鈴木 寛
グループディスカッション コーディネーター
国立大学法人兵庫教育大学教授 日渡 円

(6) テーマ:「教育の変革はなぜ求められるのか」

(7) テーマの詳細などの企画概要

教育をとりまく課題は、「多様化」の一途をたどっている。新たな教育課題への組織的対応は喫緊の課題である。その一方で、学校の教職員は「多忙化」によって十分な対応が難しい実情もある。このような中であって、教育長は地方教育行政の責任者として、高い資質・能力と強い使命感を持ち、常に研鑽に励むことが求められている。

こうしたことから、本セミナーは、「教育の変革はなぜ求められるのか」のテーマの下、情報活用能力育成、学習指導要領改訂、大学入試改革等学校が抱える新たな教育課題に関する講義、そして、その講演内容に基づいてコーディネーターが共通するテーマを設定し、教育長等教育行政幹部職員、現職教員等学校関係者、教職大学院院生等職種を混合したグループディスカッションを行う。これらの講演及びグループディスカッションを通じて、学校が抱える新たな教育課題について考える機会とする。

(8) 進行プログラムの概要
【時間】1.5時間
1 講演(1時間)
2 グループディスカッション(0.5時間)
・講演内容に基づいて、コーディネーターが全グループ共通のテーマを設定する。
・職種を混合したグループディスカッションを行い発表する。

(9) 広報
全国の教育長の任意団体「美しい教育のまち連合」代表のニセコ町教育委員会の教育長と連携し、本セミナーについて周知を行う。